

ひらめき箱(意見・要望等)対応状況

番号	26	開封日	令和5年12月15日
ご意見			
<p>進言書 人吉市長 様へ 私は人吉大水害の被害者です。 市長の職務は、市民の生命・財産を災害から守ることである。2020年7月4日人吉大水害で市民20人が死んだのです。 大橋を架け替える時、国土交通省は、中川原は全面撤去する方が防災上必要であると言ったのです。 災害対策基本法第一条、第二条防災、第三条、第四条、第五条、第六条、第七条、第八条により、市長として責任ある回答を書面にて要求します。 将来、AIが防災上正しい答えを出す時が来るのです。そのとき人間の誤りは暴露されるのです。日本国憲法は、主権者は国民であると定めています。 以上により、中川原の全面撤去を要求します。</p>			
回答			
<p>公園を管理しております都市計画課が回答いたします。 今回御意見をいただきました中川原公園につきましては、令和2年7月豪雨災害後、河川増水時の影響につきまして、国に検証を依頼し、熊本大学の協力を得まして水利解析や模型実験などで水の流れや水位の変化を検証していただきました。国からの報告では、中川原公園の地盤を約2m下げる案では、その水位低減効果につきましては、人吉大橋上流地点で22cm、橋脚保護部を残したうえで約4m地盤を掘り下げ、公園を廃止する案についても、人吉大橋上流地点で24cmとのことで、水位が2cmしか変わらないという結果でございました。 人吉市としましては、中川原公園が市民の憩いの場として長く親しまれてきたことを踏まえ、中川原公園の地盤を下げる工事を行い、ひきつづき市民の皆様が利用できる公園として残すことを選択し、現在災害復旧工事を行っております。 この度は、貴重な御意見ありがとうございました。</p> <p>ひらめき箱に関する事務を担当しております地域コミュニティ課から、頂いた御意見に対する回答や、市民コーナーに設置しております回答集や市ホームページの情報更新が大変遅れましたことを、深くお詫び申し上げます。</p>			